

1) 直営店売上高前年対比伸び率

		当月	2004年4月	2004年3月	2004年2月	2004年1月	2003年12月	2003年11月	2003年10月	2003年9月	2003年8月	2003年7月	2003年6月
新店を含んだ全店ベース	売上	2.4%	+2.0%	+3.8%	+6.0%	+3.5%	+3.6%	+2.9%	+5.2%	+9.6%	+7.3%	+7.9%	+15.6%
	客数	2.2%	+3.3%	+5.3%	+6.7%	+3.9%	+4.7%	+2.7%	+6.0%	+9.8%	+5.8%	+7.1%	+16.7%
全業態既存店	売上	2.1%	+1.0%	0.1%	+3.2%	+0.6%	0.3%	3.3%	1.9%	+0.5%	3.9%	4.3%	+0.9%
	客数	2.6%	+0.7%	+0.9%	+3.4%	+0.8%	+0.6%	3.5%	0.8%	+0.7%	5.1%	4.8%	+2.7%
DCSのみ既存店	売上	3.2%	+0.7%	0.3%	+2.4%	+0.2%	1.6%	4.2%	2.5%	0.6%	5.4%	5.2%	+0.8%
	客数	3.3%	+0.2%	+0.3%	+2.6%	0.4%	0.9%	4.7%	1.2%	0.3%	5.8%	5.6%	+1.4%
EXCのみ既存店	売上	1.8%	+0.9%	+0.2%	+2.7%	+0.4%	+0.6%	3.2%	1.1%	+1.9%	3.1%	5.0%	+0.1%
	客数	2.2%	+0.9%	+1.4%	+3.6%	+1.6%	+2.0%	3.0%	0.8%	+1.0%	5.3%	5.1%	+4.0%

DCS = ドトールコーヒーショップ EXC = エクセルシオール・カフェ

【コメント】

当月は前年と比べて土曜・祝日が3日多かったこと、また雨天が多かったことが影響して、既存店は客数・売上ともに減少しました。また前期に実施した直営店の閉店により、前年と比べて店舗数が7店舗少ないことに加え、当月においてはDCS直営4店舗が休業を伴う改装を実施したため、新店を含む全店売上高が減少いたしました。DCSにおいては、繁華街立地の多い西日本エリアで、祝日効果によりフード売上が増加しましたが、全国的にシェアの高いオフィス街立地の店舗を中心に客数が減少し、連動して売上高が減少しました。EXCにおいては、繁華街立地を中心にフード売上が堅調であったこと、首都圏においてコーヒーマシンの販売を強化したことがプラス要因となって、売上の減少幅は小さくなっています。

新規出店はDCSでFC3店舗、EXC直営1店舗をオープンいたしました。またDCS既存店の改装につきましては、当月までに営繕・改装含めて直営11店舗、FC19店舗を実施いたしました。

【当月の主な施策】

5/19 DCS ペーグルサンド2品リニューアル

ご参考

春以降、コーヒー豆の相場が上昇傾向にあります。当社は'2005年9月までの生豆の調達を完了しており、この間、相場が変動することによる原価への影響はありません。

2) 新規出店状況

		当月	累計	月末店舗数
DCS	FC	3	5	894
	RC	0	4	109
EXC	FC	0	2	23
	RC	1	1	95
MAD	FC	0	0	0
	RC	0	0	3
MAU	FC	0	0	0
	RC	0	0	12
その他	FC	0	0	157
	RC	0	0	12
合計	FC	3	7	1,074
	RC	1	5	231
総計		4	12	1,305

MAD = サロン・ド・テ マドレーヌ MAU = カフェマウカメドウス

3) 改装の進捗状況-速報レベル-(5月末まで累計)

	営繕	改装	(うち増床)	合計
東日本	0	4	0	4
西日本	0	3	0	3
北日本	4	0	0	4
RC計	4	7	0	11
東日本	16	2	0	18
西日本	0	1	0	1
北日本	0	0	0	0
FC計	16	3	0	19

増床店舗は、既存店売上から除外しています。